



医療法人
秋元病院

医療機器共同利用のご案内

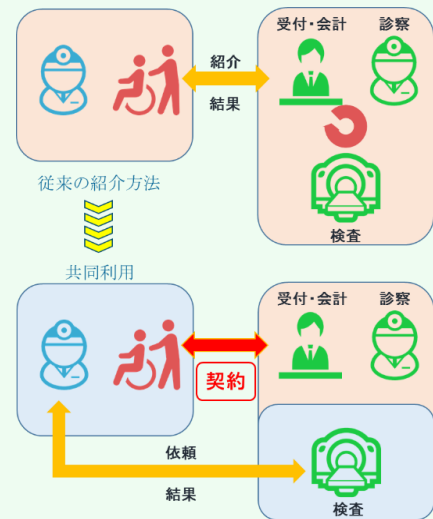
医療機器を地域の共有資源に

画像検査(CT/MRI/骨密度測定機等)は診断に欠かせないツールです。しかし導入するにあたり、高額な購入費用や維持費、人件費やスペースといった多くの問題が立ちまわります。今後の診療報酬改正によっては更に難しくなる可能性もございます。必要な画像機器は当院の設備をお使いください。従来のように患者様を紹介するのではなく、貴院の患者様として検査を受ける事が出来ます。先生方と患者様に寄り添い、地域医療の充実を目指して秋元病院は新しい取り組みをはじめました。

医療機共同利用の特徴

共同利用は従来の紹介・検査とは異なり、紹介元の指示の下に検査を行う方法です。当院では検査だけを行い、診察と保険請求は紹介元の施設が行います。検査料は病院間で結んだ契約に沿って請求させていただきます。

算定例 (CT及びMRI)	画像を電子媒体でお渡しした場合
画像診断料	450点 (月に1回算定可)
検査料	900点 (一連の検査につき1回)
画像電子管理加算	120点
	1470点



検査の流れ



検査のご依頼は電話予約からお願い致します。検査枠が決まりましたら検査時間の15分前にご来院いただき、指示依頼書を受付にお出し下さい。ご本人様確認とID取得のため保険証をお持ちになって下さい。当院の診察券をお持ちの方は一緒にご提出下さい。順番になりましたら検査を実施します。検査後は画像データをCDにて(フィルム可)お渡しいたします。画像は一般的なパソコンで見ることが出来ます。放射線科医の読影を希望の場合は外部読影期間に依頼を行いますので後日読影結果をお渡しいたします。

医療機器紹介



16列マルチスライスCT。
最小スライス厚0.625mm
により精度の高い3D再
構成やMPR再構成が可
能です。



開放的な構造により、狭
いところが苦手な患者様
の緊張を和らげ検査を受
けることが出来ます。



DEXA法を用いた装置
です。腰椎と大腿骨頸部
の2箇所測定すること
により精度の高い検査が
可能です。